

キャリア支援通信

第5号

長良特別支援学校
キャリア支援部
令和7年10月2日

高等部 イオンモール各務原での作業製品販売会

イオンモール各務原の1階センターコートにて、高等部2組の生徒が作業製品販売をしました。当校のブースにはレジン製品や布製品等の様々な商品が並びました。たくさんの方に商品を購入していただき、生徒の作業学習での頑張りを知ってもらうことができました。温かい応援ありがとうございました。

来年の2月に長良園芸様にて開催予定の「ながらドリームアート展」にて、作業製品販売を予定しております。詳しい日程は、来年1月頃に長良特別支援学校ホームページに掲載予定です。ご来場お待ちしております。



高等部 2組キャリア実習

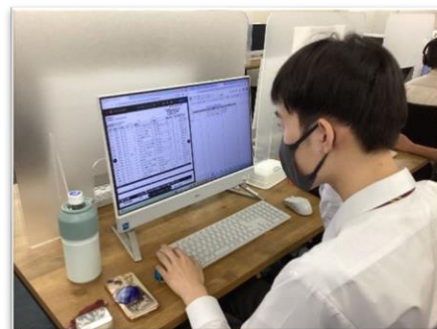
(キャリアク岐阜オフィス)

9月16日から19日の4日、岐阜駅前にある就労継続支援B型事業「キャリアク岐阜オフィス」で実習を行いました。

「キャリアク岐阜オフィス」は、パソコン作業に特化した仕事内容を行いながらスキルを身に付け働く場です。実習では、名刺や名簿の入力作業、動画編集、DM送信、SNS投稿画作作成等、多岐に渡る内容の仕事を行いました。

前回の実習をよく覚えていて、作業のスピードが速く、新しい内容についても飲み込みが早いので、スタッフの方も驚くほどでした。分からないことがあった際には「この場合は、どうしたらいいですか?」と具体的な質問の仕方でも尋ねることができ、自分の仕事に責任をもって行う姿がありました。

今回のキャリア実習で得た課題や改めて気付いた自分の良さを生かしながら、卒業までの残りの学校生活が充実したものになるよう支援していきます。



高等部2組キャリア実習（ワークエイド）

9月17日から19日と、24日から26日の6日間、就労継続支援B型事業所「ワークエイド」で実習を行いました。毎日、同じ時間に事業所に到着し、朝礼に参加し作業に取り組むことができました。様々な工程を任せられ、初めは思うように行かず苦労している様子もありましたが、繰り返し行うことでコツをつかみ上手くできるようになりました。また、職員の方への報告も進んで行うこともできました。

6日間、いつもと異なる環境の中でしたが、自分の仕事内容をしっかり理解し、丁寧に行う姿を十分に評価していただき、卒業後ににつながる実りの多い実習となりました。



タグの紐付けと

とりまとめをしました。



先輩の話を聞く会



9月25日に、平成13年度当校中学部卒業生である(株)伊藤塗装代表取締役社長 伊藤拓矢様にご講演いただきました。

講演では、幼少期から中学部に入学するまでのこと、中学部での思い出や学んだこと、卒業後、ハタラキハジメテカラ代表取締役社長として働く現在のことまで、たくさんのエピソードを交えながらお話していただきました。

お話の中で3つの大事にしていることを教えていただきました。

1つ目は感謝の気持ちをもつこと。周りの人や家族、お客様への感謝を忘れずにいることで、自分も誰かを助けてあげられることができることを教えていただきました。

2つ目は自信をもつこと。自分に障がいがあったからこそ経験できたことがあり、その経験が自信となって今の自分があると力強くお話されました。

3つ目はあきらめないこと。時には自信を無くすような壁にぶつかることもあったけれど、「継続は力なり」とあきらめずにやってきたことで、乗り越えることができたそうです。

一つ一つの言葉をじっくりと選んでお話していただき、生徒からも「感謝を忘れない」「今の生活を見直してみる」など、今できることからやってみようとする感想が届きました。社会に貢献しながら、充実した働き方をしている先輩のお話を聞く貴重な時間になりました。

